

# 「記憶」を物語るということ



講師：児童文学作家 **朽木 祥 さん**

広島市出身で、ヒロシマを題材にした文学作品を手がけておられる朽木祥さんに、被爆70周年の本年、ヒロシマの地で、作品を通して伝えたいことなどをお話いただきます。



絵本版『彼岸花はきつねのかんざし』  
(学習研究社)

## 朽木 祥さんのプロフィール

広島生まれ。被爆二世。

主な作品に『かはたれ』（福音館書店・第39回日本児童文学者協会新人賞ほか）、『彼岸花はきつねのかんざし』（学習研究社・第33回児童文芸家協会賞）、『風の靴』（講談社・第57回産経児童出版文化賞大賞）、『光のうつしえ』（講談社・第63回小学館児童出版文化賞ほか）、『あひるの手紙』（佼成出版社・第55回日本児童文学者協会賞）などがある。その他の作品に『たそかれ』（福音館書店）、『引き出しの中の家』（ポプラ社）、『オン・ザ・ライン』（小学館）など、ファンタジーからYAまで多岐にわたる。

七十回目の原爆忌には、短編集『八月の光・あとかた』（小学館文庫）と絵本版『彼岸花はきつねのかんざし』（学習研究社）が刊行される。

神奈川県鎌倉市在住。



『光のうつしえ』  
(講談社)



『八月の光・あとかた』  
(小学館文庫)

**日時** 平成27年 **10月3日(土)** 13:30~15:00

**会場** 広島市こども文化科学館 1階 アポロホール (こども図書館と併設)

※駐車場はありません

**対象** 小学5年生から大人まで

## 参加申込

往復はがきに、参加者全員の氏名・学年（小学生・中学生・高校生のみ）・郵便番号・住所・電話番号をご記入のうえ、こども図書館までお申し込みください。応募は一人または1家族で1枚。

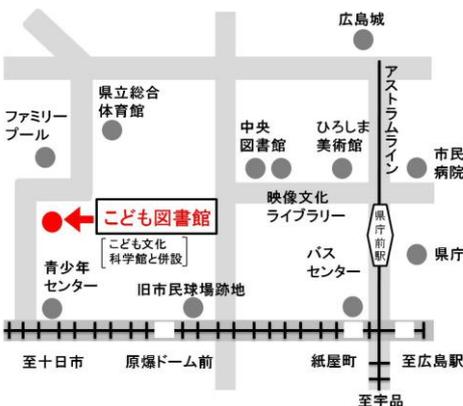
~~9月15日(火)必着。定員200名(抽選)~~

**9月29日(火)まで受け付けます。**

●託児あり（1歳6か月以上の未就学児）

希望される方は、申込の際の往復はがきに、お子様の名前と年齢もご記入ください。定員5名（抽選）。※託児の受付は9月15日(火)まで

●講演会終了後にサイン会を予定しています。ご希望の方は、朽木祥さんの本をお持ちください。



主催・申込・問合せ **広島市こども図書館**

〒730-0011 広島市中区基町5-83 TEL 082-221-6755

申込期間中の休館日 8/31、9/7、14、24~30 ※ただし、9/25~27、29は問合せ可

